

第 65 回 広島県中学校水泳競技選手権大会（飛込の部）要項

- 1 主 旨 本大会は、中学校教育の一環として、中学校生徒に広くスポーツ活動の機会を与え、競技力の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚をはかり、心身ともに健全な生徒を育成するとともに、相互の親睦をはかることにより中学校体育・スポーツの振興と競技技力向上をねらう。
- 2 主 催 広島県中学校体育連盟 （一財）広島県水泳連盟
- 3 共 催 広島県教育委員会 福山市教育委員会
- 4 後 援 （公財）広島県スポーツ協会 広島県公立中学校長会 広島県PTA連合会
（公財）久保スポーツ振興基金
- 5 主 管 福山地区中学校体育連盟 福山市水泳連盟
- 6 会 期 令和7年7月13日（日）
- 7 日 程 開場9：00 競技開始12：30
- 8 会 場 福山通運ローズアリーナ 飛込プール
〒720-0804 福山市緑町2番2号
- 9 種 目 **【男 子】**
（1）3m飛板飛込 9演技種目
①制限選択飛（難易率合計9.5以内）各群より5演技種目
②自由選択飛 異群より4演技種目
（2）高飛込 8演技種目（5つ以上の群より選択）
①制限選択飛（難易率合計7.6以内）異群より4演技種目
②自由選択飛 異群より4演技種目
【女 子】
（1）3m飛板飛込 8演技種目
①制限選択飛（難易率合計9.5以内）各群より5演技種目
②自由選択飛 異群より3演技種目
（2）高飛込 7演技種目（5つ以上の群より選択）
①制限選択飛（難易率合計7.6以内）異群より4演技種目
②自由選択飛 異群より3演技種目
種目順序 ①男子飛板飛込
②女子飛板飛込
③男子高飛込
④女子高飛込
※参加選手数、その他の事由により、一部変更することがある。
なお、競技終了後に表彰式を行う。

- 10 参加資格
- (1) 広島県中学校体育連盟に加盟する生徒で、学校長が参加を認めたもの。
 - (2) 広島県中学校体育連盟「拠点校部活動参加規程」に基づき、拠点校部活動チームは参加できるものとする。
 - (3) 年齢は平成22年4月2日以降に生まれたものに限る。
 - (4) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、その年度の6月30日までに各郡市の中学校体育連盟を通して広島県中学校体育連盟に申し出ること。
 - (5) 参加資格の特例
 - ◎学校教育法第134条の各種学校在籍生徒
学校教育法第134条の各種学校（1条校以外）に在籍し、各郡市中学校体育連盟または各地区中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
 - ◎地域クラブ活動に所属する中学生
 - ①地域クラブ活動に所属し、各郡市中学校体育連盟または各地区中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
 - ②参加を希望する地域クラブ活動は以下の条件を具備すること。
 - 1) 広島県中学校体育大会の参加を認める条件
 - ア 広島県中学校体育連盟の長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している（中学校に在籍している生徒であること）。
 - ウ 広島県下の中学校及び学校教育法第134条（1条校以外）に在籍している生徒であること。
 - エ 地域クラブ活動にあっては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに、適切に行われていること。
 - オ 『運動部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方に関する総合的なガイドライン』（令和4年12月27日スポーツ庁・文化庁発出）の「Ⅱ 新たな地域クラブ活動」を遵守していること。
 - カ 当該競技を管轄する中央競技団体もしくは広島県競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で広島県中学校体育連盟に認定されていること。
 - キ 各郡市または各地区における予選となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。
 - ク 地域クラブ活動で広島県中学校体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様とする。
 - ケ 冬季種目（駅伝、スキー、スケート）への出場を希望する者は、夏季種目とは別に登録することができる。
 - コ 地域クラブ活動における5月2日以降の登録選手の追加は原則、認めない。ただし、一家転居を事由とする場合のみ1)クに係わらず選手の追加登録を認める。
 - 2) 広島県中学校体育大会に参加した場合に守るべき条件
 - ア 出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 広島県中学校体育大会参加に際して、地域クラブ活動においては、責任ある代表者・もしくは指導資格を有する指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に参加するなどして、

万全の事故対策を立てておくこと。

ウ 広島県中学校体育大会開催に要する経費については、必要に応じて、
応分の負担をすること。

エ 団体競技における地域クラブ活動での出場は１チームのみとする（複
数のチームの参加はできない。）

3) 参加を認めない場合

ア 認定申請に際して、申請書類に虚偽の記載があった場合。

イ 大会参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合。

※大会参加後に判明した場合は大会結果を取り消すこととする。

ウ 在籍生徒が県をまたぐことを原則認めない。

※ ただし、以下のすべてを満たす場合に限り特別に認める。

・生徒が在籍する学校に該当する部活動がない場合。

・中国ブロック内の隣接する県である場合。

・県内に『該当する地域クラブ活動がない』または、『地理的条
件などにより、日常的に練習参加することが実質不可能である』
場合。

4) 各競技専門委員会参加規程細則

『令和７年度全国中学校体育大会 地域クラブ活動の参加資格の特例競技
部細則（水泳競技）』（令和６年１０月１１日日本中体連発出）に準ずる。

(6) 引率・監督について

ア 引率・監督は当該校（チーム）の校長・教員・部活動指導員※・地域クラブ
活動の代表（指導者）とする。（※部活動指導員とは学校教育法施行規則第 78
条の 2 に示されている者とする）

イ 学校運動部活動からの参加は、外部指導者をおくことができる。外部指導者
は、出場校の校長が適切であると認めた者とし、所定の「外部指導者確認書
（校長承認願）」に必要事項を記入し、大会事務局に参加申込み時に提出する。
ただし、当該校（一貫校および同一敷地内の小・中・高・高等専門学校の系列
校を除く）以外の校長・教職員は、外部指導者にはなれない。また、同一人が
複数校の外部指導者にはなれない。

ウ 学校運動部活動からの参加で、校長・教員・部活動指導員が引率できないと
校長が判断した場合、校長が適切であると承認した外部指導者に引率及び監督
の資格を認める。その際、「外部指導者確認書（校長承認願）」に必要事項を
記載すること。

(7) 大会引率者の特例

①広島県中学校体育大会の引率者特例措置規程にもとづき、当該校の校長より
申請され、広島県中学校体育連盟会長が認めた保護者または地域のスポーツ
指導者。地域のスポーツ指導者には監督の資格を認める。

②参加を希望する学校は、広島県中学校体育大会の引率者特例措置規程および
細則を遵守すること。

③所定の様式を、参加申込書とともに各競技の申込先へ提出すること。

④コーチをつけることは、認められない。

⑤１校に複数名の引率者がいる場合、１名の競技役員を出してください。

⑥大会引率者の特例での引率者は公共交通機関を利用してください。

⑦地域クラブ活動に引率者特例措置は適用しない。

(8) 大会申込は、相撲を除き１人１競技とする。ただし、相撲について上位大会

(中国・全国大会) への出場権を得たものは、他の競技に出場することができない。

- (9) 本大会に出場するチーム・選手の引率者・監督・部活動指導員・外部指導者・トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること、地域クラブ活動の指導者においては、日本スポーツ協会公認指導者の処分等に該当していないものであることとしている。校長(代表者)はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお外部の指導者は校長から暴力等に対する指導処分を受けていないこととする。

- 11 参加制限 1校1競技種目2名以内とする。
- 12 大会負担金 (1) 登録選手(生徒のマネージャーは含む) 1人につき、1,200円とする。
(2) 納入方法
ア、参加申込と同時に各郡市中体連に納入すること。
イ、納入方法については、各郡市中体連の定めによる。
ウ、各郡市中体連はとりまとめて、県中体連が指定する口座に振り込むこと。
(3) 原則として大会負担金の返金を行わない。但し、大会が全く実施できなかった場合にのみ、必要経費を除いた後に返金する。(全額にならない場合がある)
- 13 競技規則 2025年度(公財)日本水泳連盟飛込競技規則による。
- 14 競技方法 (1) 競技方法 男女別学校対抗とする。
(2) 優勝チームの決定方法
各種目毎に1位8点、2位7点、・・・、8位1点とし、得点の最も多いチームを優勝チームとする。総合得点と同じ場合は次の順に従って決定する。
①入賞者の数の多いチーム
②優勝者の数の多いチーム
③2位の数の多いチーム(8位までこれにならう)
④該当入賞者で得点の平均値が高いチーム(得点の平均値は小数第2位まで算出する。ただし、小数第3位を四捨五入する。)
⑤該当入賞者の得点の中で最も高い数値を得たチーム。
- 15 監督・引率
代表者会議 (1) プロ会議 7月 9日(水) 16:00～
ホットスタッフフィールド広島
〒731-03167 広島市安佐南区大塚西五丁目1番1号
※委員長、事務局、広島市委員長、広島市専門委員が出席
(2) 監督会議 7月13日(日) 10:30～ 会場にて
※監督会議に欠席されると、出場できなくなります。
- 16 参加申込 (1) 申込方法 出場チームは、次のものを申込期限までに下記申込場所へ、PDFデータを下記アドレスに提出すること。原本については、大会当日までに、大会本部に提出すること。(当日持参または前日までに郵送必着)
①参加申込書(様式C)

②コーチ確認書（コーチが必要な場合のみ）中体連必携参照

③大会引率者の特例申請書（大会引率者の特例の場合のみ）中体連必携参照

※水泳連盟に登録している選手は、必ず新登録番号を記入すること。

(2) 申込期限 6月13日（金）正午

※締切日までに申込のないものは受け付けない。

申込場所

〒734-0037 広島市南区霞一丁目3-30

広島市立段原中学校 柴野 博嗣 宛 TEL 082-281-9171 FAX 082-288-7141

アドレス：hiroshimajhs.swim@gmail.com

17 備考

(1) 練習会場 7月13日（日） 飛込プール 9:00～11:40

※受付は各チームの引率者で行い、受付を済ませてから練習を行うこと。

(2) 全国大会（8月17日～19日 鹿児島県）への出場資格について

本大会で、当該種目の下記の標準点を突破（同点も可）した者に限り申し込むことができる。

・標準点	（男子）	3m飛板飛込	282点（自由選択飛	135点）
		高飛込	255点（自由選択飛	140点）
	（女子）	3m飛板飛込	247点（自由選択飛	100点）
		高飛込	220点（自由選択飛	105点）

※全国大会の要項等の申込書類を表彰式後に配布する。その際に、1人あたり4,000円の参加費を提出すること。※全国の要項を優先する。

(3) 各チーム1名以上の競技役員を大会に派遣すること。

(4) 個人情報のうち、大会運営上必要な選手名・学年・所属（競技の特性上必要な事項）について公開します。尚、報道機関に記録の提供を求められた際には記録の提供をします。参加校にあってはその旨を承諾のうえ参加申込を行うこと。

18 その他 会期中の悪天候等への対応について

午前6時に気象庁（気象台）より開催地に警報が発表されたときは、大会（競技）の運営を原則として見合わせる。

- ・警報の内容によって開催地には特に影響がないときは、開催地実行委員会が安全を確認し、競技役員が安全確保（対策）に配慮の上、実施することができる。開催の有無は、午前7時にホームページに掲載する。
- ・競技中に警報が発表されたときは、競技の実施を中断するなどの緊急安全対策を講じる。

注1 選手（団）だけでなく、競技役員・生徒役員等も含めて安全対策を考える。

注2 状況を常に関係者（引率者）に情報提供を行う。

19 感染症対策

本大会は、別に定める『令和7年度広島県中学校体育連盟主催大会実施上のインフルエンザ・コロナウイルス感染症等に関わる対応について』ならびに、各競技団体のガイドラインに従って開催する。